

現状

○有効求人倍率が高い  
H27.11 全職種:1.45 倍 介護関連職種:4.02 倍

○介護福祉士養成校の入学人数の減少  
入学人数 (定員充足率)

	H18	H23	H27
全国	19,289人 (71.8%)	13,757人 (69.3%)	8,884人 (50.0%)
富山県	208人 (83.2%)	144人 (75.8%)	104人 (54.7%)

○勤続年数が短い (全国)  
H26 全職種:14.2 年 福祉施設介護員:5.4 年

○離職率が高い  
H25 産業計:12.4% (雇用動向調査 (厚労省))

	H22	H23	H24	H25	H26	5 年 平均
全国	17.8%	16.1%	17.0%	16.6%	16.5%	16.8%
富山県	13.4%	13.7%	12.9%	9.9%	19.5%	13.9%

<介護労働実態調査 (介護労働安定センター)>

要因と課題

- 給与水準が低い (全国)  
H26 全職種 :月額 329,000 円  
福祉施設介護員 :月額 219,700 円  
ホームヘルパー :月額 220,000 円
- イメージがよくない  
3K 職場のイメージが浸透

○身体的・精神的な負担が大きい  
夜勤などの変則勤務に加えて、要介護度の高まりにより医療的管理が増加

⇒イメージアップ、魅力PR、処遇改善が必要

○H37 まで 7000 人の増が必要  
2012 年 15 千人 → 2025 年 22 千人  
(※高齢福祉課推計)

○H20~25 推移 (人)

H20	H21	H22	H23	H24	H25
11,600	12,632	13,213	13,840	14,649	15,296

○H37 まで年約 500~600 人の増が必要

H25 : 547 人 H24 : 398 人 H23 : 418 人  
(※民間社会福祉事業所の人材確保に関する調査から算出)

【参考データ】

	H22	⇒	H27	⇒	H32	⇒	H37
富山県人口推移	1,093 千人		1,064 千人		1,028 千人		986 千人
生産年齢推移	665 千人		609 千人		575 千人		549 千人
年少人口推移	142 千人		131 千人		117 千人		105 千人

ネットワークの構築

<福祉人材確保対策会議> 1,248 千円

関係機関・団体と連携して、福祉・介護人材確保のための効果的な方策を検討

1 掘り起こし (魅力PR、参入促進) [22,900 千円]

若者や一般の人に福祉の魅力をアピール  
福祉分野への参入促進、養成校の志願者数の増加

(若者 (小中高高校生等) 向け)  
小学生親子夏休み福祉の仕事ハスラー 1,000 千円  
介護施設の見学、介護体験等 (4 回)

中学生への出前講座 1,000 千円  
中学校へ訪問して介護の仕事の普及啓発

高校生介護人材発掘事業 2,100 千円  
高校生の参入促進のための出前講座、魅力体験バスツアー

(一般向け)  
新介護従事者参入促進研修事業 2,500 千円  
中高年齢者や子育てを終えた未就業の女性等から  
介護人材を掘り起こすための基礎的研修  
(県内 4 会場、各 3 日間程度)

新介護ボランティア養成講座実施事業 2,500 千円  
福祉・介護のボランティアに関心のある方を対象とした  
講座の実施 (50 回)

がんばる介護職員応援事業費 12,000 千円  
介護の現場でがんばっている職員の協力による、テ  
レビCMや新聞広告を活用したイメージアップ、普及啓発  
活動

介護の日キャンペーンイベント 1,000 千円  
11 月 11 日の「介護の日」を中心にイメージアップ  
を図るキャンペーンイベントを開催  
【対象】一般県民、学生、福祉施設従事者等

福祉・介護フォーラム 800 千円  
福祉の仕事の啓発を目的としたフォーラムの開催  
【対象】一般県民、学生、福祉施設従事者等

2 教育・養成 (資格取得等支援) [32,880 千円]

介護福祉士等の養成、介護福祉士等の資格取得を目  
指す者に対する支援

(現任職員の資格取得支援のために)

拡介護福祉士等修学資金貸付事業費  
実務者研修受講費用の貸付 (上限 20 万円)  
【貸付枠】10 人  
【返還免除】介護福祉士として 5 年勤務  
現任介護職員等研修支援臨時事業費 9,000 千円  
介護職員等を実務者研修に派遣する際に代替職員を雇用

(資格取得を目指す学生の支援のために)

新介護実習連携強化応援事業 2,000 千円  
介護実習のさらなる効果向上のために、受入施設の実習  
指導者を対象とした研修の実施 (8 回)  
新とやまの介護を担う学生の実践能力開発応援事業  
2,376 千円  
従来の介護実習で不足している課題を組み入れた実習  
の実施

拡介護福祉士等修学資金貸付事業費  
介護福祉士養成校就学者の学費等の貸付  
【貸付金】月額 5 万円、入学・就職準備金各 20 万円  
国家試験対策費用 4 万円  
【貸付枠】35 人  
【返還免除】介護福祉士として 5 年勤務

(外国人の資格等取得支援のために)

外国人介護福祉士受入施設学習支援事業費 5,404 千円  
外国人介護福祉士候補者に、日本語習得や受験対策等の  
学習に対する支援を実施 (5 事業所 31 人 (予定))

(新しい担い手としての住民の養成)

新特定地域における介護人材確保育成事業費  
14,100 千円  
地域包括ケアを支える人材づくりに向け、地域住民から  
介護人材を確保するモデル的な雇用型訓練等を実施  
(H28;魚津市、南砺市ほか)

3 確保 (マッチング、就労支援) [53,553 千円]

求人と求職者のマッチング支援  
潜在的な介護人材の現場復帰支援、就業支援

(離職者の再就職支援のために)

新再就業準備金貸付事業費  
離職した介護従事者の再就業に必要な費用の貸付 (上限 20 万円)  
【貸付枠】100 人  
【返還免除】2 年間介護職として勤務

(求職者支援、マッチングのために)

福祉・介護人材マッチング強化事業費 6,372 千円  
健康・福祉人材センターに専門員 (2 人) を配置  
求人ニーズの把握と求職者の希望をマッチング  
【内容】  
①各公共職業安定所における個々の求職者に対す  
る助言・相談 (月 1~2 回)  
②事業所を訪問し、求人ニーズの把握、労務管理等  
に関する助言による職場環境の改善

福祉職場説明会の開催 2,800 千円  
求人事業所と求職者が一堂に会する職場説明会を開催

(潜在有資格者、他業種からの参入者支援のために)

新介護従事確保育成事業費 33,881 千円  
県が指定する介護施設で就労希望者を対象とした職  
業訓練を実施  
・長期訓練コース (6~10 ヶ月)  
・短期訓練コース (1~2 ヶ月)

ホームヘルパー確保促進事業費 500 千円  
ホームヘルパーの確保促進のための出前講座等

(介護人材の移住促進)

新介護人材移住応援事業 10,000 千円  
<H28.2 補正予算分>  
東京圏居住の介護職従事者 (希望者) の富山への移住  
促進

4 定着 (職員のレベルアップ、環境改善) [54,040 千円]

現任職員のレベルアップ、職場環境の改善・向上  
離職防止、職員の職場への定着

(新任職員同士の絆づくりの促進)

新任介護職員ネットワーク形成支援事業費 3,000 千円  
新任職員の早期離職を防止するために、合同入職式や  
フォローアップ研修会を開催

(職員のレベルアップや健康管理のために)

介護職員スキルアップ研修会 612 千円  
腰痛予防研修 2,323 千円  
新登録喀痰吸引等研修支援事業 (6,600 千円※高齢)  
(指導者等のレベルアップのために)  
職員が働きやすい職場づくりセミナー 1,000 千円  
福祉施設経営者等を対象とした講演会等 (5 回)  
中堅リーダーの養成 3,629 千円 (県単)  
実践的な指導ができる専門講師による出前研修 (20 回)

新介護キャリア段位制度アセッサー講習受講支援事業費  
800 千円  
事業所内で介護職員を評価する者 (アセッサー) の養成

(職場環境の改善・向上のために)

新介護職員産休等取得支援 16,576 千円  
出産等による介護人材の離職防止のため、産前産後休  
暇等の際の代替職員配置を支援  
がんばる介護職員応援事業費 12,000 千円 (再掲)  
職員を表彰することにより、モチベーションの向上を図る。

新介護ボランティア養成講座実施事業 2,500 千円 (再掲)

介護人材キャリアパススタート事業費 (3,500 千円※高齢)  
新介護業務環境改善事業費 (1,500 千円※高齢)  
新がんばる介護事業所表彰事業 (2,500 千円※高齢)